



## ウェルビーイングの実現

令和5年6月、教育基本法に基づく新たな教育振興基本計画が閣議決定されました。この計画の総括的な基本方針は、「**持続可能な社会の創り手の育成**」と「**日本社会に根差したウェルビーイング【※1】の向上**」の2つを掲げています。

【※1】ウェルビーイングとは身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むものである。また、個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む包括的な概念である。

ここからは、教育振興基本計画の基本方針の中から、全国の企業や団体等で新たな取り組みが進められている「**ウェルビーイングの実現**」について考えてみます。

ウェルビーイングの捉え方は国や地域の文化、社会的背景によって異なり得るもので、一人一人が置かれた状況によっても多様なウェルビーイングの求め方があり得ます。そこで、ウェルビーイングを実現するためには、多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなることが重要で、個人と社会の両面から、そして教育全体を通じてウェルビーイングの向上を図っていくことが求められます。

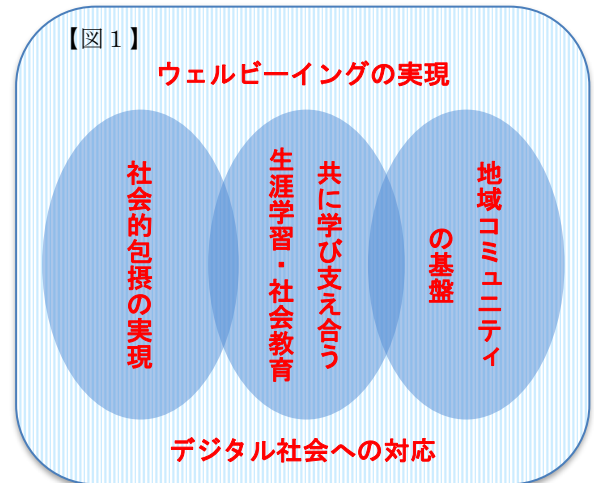
教育には学校教育や社会教育、家庭教育があり、その学びは、学校で行われるもの、家庭や地域、社会全体での学び、あるいは個人での学びなど多様な学びの場や機会があり、そのどれもがウェルビーイングの実現に向けて大切な要素です。

さて、令和4年8月、第11期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理では、「**全ての**

岩手県立生涯学習推進センター情報  
令和5年7月26日(水)発行

No.116

人のウェルビーイングを実現する、共に学び支えあう生涯学習・社会教育に向けて」を重要テーマに掲げ、ウェルビーイングの実現には、生涯学習を通じた個人の成長と、持続可能な地域コミュニティを支える社会教育は密接不可分であると説明しています。また、生涯学習・社会教育が果たしうる役割について、以下の内容【図1】が示されました。



社会的包摂の実現では「誰一人として取り残すことなく、学習機会を提供すること」、地域コミュニティの基盤では「学びを通じた人と人とのつながりや絆づくり、学校と地域の連携・協働を推進すること」、デジタル社会への対応では「国民全体のデジタルリテラシーの向上を目指すこと」などが盛り込まれています。

これまで、社会教育では、学びを通じた「人づくり・つながりづくり・地域づくり」が重要な役割として掲げられてきましたが、このような従来の役割に加えて、議論の整理で示された内容が新たな役割として加わり、より重要性を増してきています。

人生100年時代、Society5.0の到来、DXの進展など、急速な変化を続ける社会においては、生涯学習・社会教育の役割も従来の枠にとどまらず、時代や社会の変化に見合ったものに対応していくことが求められています。(所長:外館 邦博)

## 岩手県立生涯学習推進センター 令和5年度 実践研究の紹介

岩手県立生涯学習推進センターでは、本県生涯学習の振興に役立てることを目的として、生涯学習推進上の諸課題に関する研究を推進しています。今年度の2つの研究についてご紹介します。

### SDGsの実現に向けた社会教育の 役割と課題に関する研究



令和5～6年 1年次

SDGsは経済・社会・環境の3つのバランスが取れた社会を目指すための国際目標であり、地球規模の限界に対応し、「誰一人取り残さない社会」の実現を図ることを目的としています。

日本政府は2016年5月に「SDGs推進本部」を設置し、2019年12月には「SDGsアクションプラン2020」を発表。「SDGs未来都市」を選出し、「地方創生の推進」や「『人づくり』の中核としての保健、教育」などを具体策として示し、2030年に向けた10年を「行動の10年」としています。

本県においては、「いわて県民計画（2019～2028）」で10の政策分野とSDGsを関連付けています。また、県内の市町村でも「総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」などでSDGsの理念や17の目標を踏まえた施策を掲げており、県内全域で「持続可能な社会」の実現に向けて動き出しています。

社会教育は、SDGs同様、今、私たちの社会が直面しているさまざまな問題を解決することを目指しており、SDGsの目標である「誰一人取り残さない社会の実現」は、社会教育において「つながり」や「学びあい・教えあい」に共通するとても大事なことと言えます。

以上のことから、研究1年次である今年度はSDGsの歴史と現状について、そして県内各市町村におけるSDGsの取り組みに関するアンケート調査を行い、実態を把握していきます。

### 地域づくりにおける公民館等の 役割と課題に関する研究

～震災後の地域復興・地域創造に焦点を置いて～

生涯学習施設

令和4～5年 2年次

本研究は、地域課題が複雑化・多様化している昨今における公民館等の役割や課題とは何かを明らかにすることを目的としています。

1年次である昨年度は、国や県の施策や文献、当センターによる先行研究、そして県内273の公民館等や各市町村担当課のアンケート調査の結果から、公民館等に求められる役割についての現状と課題を把握しました。現状として各公民館等が住民の生きがいづくり、つながりづくりにつながる学習を充実させていること、「地域づくり・地域活性化」が地域の最重要課題と捉えられていること、地域の防災力の向上の必要感が高まったこと等が明らかになりました。一方で、学習と活動の循環や地域づくりの一層の充実が課題として見えてきました。そして全体を通じ、社会教育を基盤とした「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の重要性を改めて見出すことができました。

2年次である今年度は、本県や他都道府県における地域づくりの拠点としての公民館等の取組事例を、訪問調査を通して考察し、今後の公民館等の役割や課題をまとめます。その際には、東日本大震災等の近年の自然災害の教訓を踏まえた地域防災に関わる取組にも焦点を当てます。

本研究の成果が、「住民の学習の拠点」「地域づくりの拠点」として公民館等が今後も重要な役割を果たす一助となるよう研究を進めていきます。

令和6年2月1日(木)～2月2日(金)に当センターで開催される「岩手県生涯学習推進研究発表会」で発表します。

## 5/12(金)実施

### 新任生涯学習関係職員研修講座

生涯学習・社会教育の推進に関する基本的な知識・技術を習得すること、また、生涯学習関係職員としての資質の向上を図り、日常業務への意欲を高めることを目的に研修会を開催しました。今年度は、2年ぶりに当センターに参集して開催し、県及び市町村の生涯学習・社会教育関係者、地域づくりに係わる新任職員88名が参加しました。

午前は、岩手大学名誉教授 新妻二男氏から「生涯学習の理念と社会教育」と題してご講義いただき、午後は、3つの会場で選択研修を行いました。いわて子どもの森 チーフプレーリーダー 長崎由紀氏からは、交流や学習の導入場面で使える「アイスブレイク」について、with Color 代表 嶋田佳子氏からは、ビジネスマナーの心構えや名刺交換、電話対応の仕方等「基本から学ぶビジネスマナー（令和版）」と題し御指導いただきました。また、当センター社会教育主事高橋啓が、「アンケート実施の実際」と題し、アンケート処理に便利なGoogleフォームとSQSソフトの使い方について説明しました。



講師：長崎由紀氏



講師：嶋田佳子氏

## 5/26(金)実施

### 社会教育指導員・地域づくり研修講座

地域の人材と資源を生かした地域交流や学習プログラム の在り方、地域との関係づくりやアプローチの手法について学ぶことを目的に、研修会を開催しました。社会教育や地域づくりを担当する職員等22名が受講し、グループワークを通じて日頃抱えている悩みを出し合い、解決策を模索しました。

講師は、尚絅学院大学 人文社会学群 人文社会学類 教授 松田道雄氏をお招きし、「『等話』で育む地域との関係づくり」と題してご指導いただきました。



講師：松田道雄氏



グループワークの様子

## 5/30(火)実施

### 家庭教育・子育て支援担当者研修会

市町村の家庭教育担当者や子育て支援担当者だけでなく、家庭教育・子育て支援に携わる様々な業種の方々29名に参加いただきました。家庭と地域とのつながりづくりや専門機関との橋渡しをお手伝いする地域子育て支援拠点事業や地域における家庭教育支援体制整備のための取組について知り、子育て家庭を支える地域コミュニティの役割について考える機会となりました。

講師は、認定NPO法人びーのびーの 理事長 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長 奥山千鶴子氏をお招きし、「少子化社会の処方箋～家庭教育・子育てを支える地域コミュニティの役割～」と題し、ご講演いただきました。また、事例発表は、青森県教育庁 生涯学習課 地域連携推進グループ 社会教育主事 橋本卓氏と、特定非営利活動法人 矢巾ゆりかご理事長 半澤久枝氏のお二人にお話しいただきました。



講師：奥山千鶴子氏



事例発表 橋本 卓氏  
半澤久枝氏



## 生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」の紹介

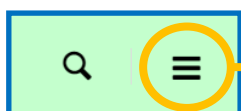
生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」は令和5年4月、ページをリニューアルしました！

新URL⇒<https://manabinet.pref.iwate.jp>

掲載情報を5つのカテゴリーに分類し、これまでより情報を検索しやすくしました。



スマートフォンを  
ご使用の場合



画面右上のメニューボタンを  
タップしてご覧ください

画面をスクロール  
すると「TOPICS」  
や新着「NEWS」  
などが見られます。

各カテゴリーの内容は以下の通りです。

【地域学校連携】……………コミュニティ・スクール、地域学校協働活動、教育振興運動など

【子育て・家庭教育】……………すこやかメルマガ、子育てサポーター情報、子どもの読書活動など

【生涯学習・社会教育】……………マナビイマガジン、県内の講座・イベント情報、オンライン講座情報など

【各種資料】……………当センター調査・研究資料、情報誌、県社会教育基本調査など

【生涯学習推進センター】…当センターの概要、アクセス、研修講座情報など

「岩手県立生涯学習推進センター情報」第116号 / 編集・発行 岩手県立生涯学習推進センター

〒025-0301 花巻市北湯口2-82-13 電話0198-27-4555 FAX 0198-27-4564